

第4回 出石地域 デザイン懇談会を開催しました

「第4回出石地域デザイン懇談会」を、10月10日（日）出石庁舎大会議室で開催しました。「地域デザイン懇談会」とは、地域に必要な施設・公共サービスの提供機能について、市民の方々と一緒に議論する場です。

今回の懇談会では、第3回目において、参加者の皆さまに「集約・統合すべき役割・機能」「利用者にとってのメリット」等について議論を行っていただきましたので、その結果について振り返りを行いました。

次に、グループに分かれ、数値目標である延床面積 34%削減がどのくらいなのか実際に計算し、体感していただきました。その後、出石地域で面積を削減するためにはどのような方法があり、どのような工夫ができるかを議論し、削減案を検討していただきました。最後に各グループワークの結果を発表し、全体で共有しました。

懇談会の様子



第5回地域デザイン懇談会の開催について

【第5回開催日時】

日時：2021年11月9日（火）午後7時から

場所：小野地区コミュニティセンター

【傍聴について】

傍聴をご希望される方は、出石振興局地域振興課へお申し込みください。

- (1) 対象者：出石地域に在住、もしくは在勤の方
- (2) 定員：10名まで（定員になり次第、申込受付は終了します。）
- (3) 申込先：電話番号 52-3111 Eメール：izushi-chiiki@city.toyooka.lg.jp
- (4) 申込時連絡内容：① 氏名 ② 住所 ③ 連絡先電話番号
- (5) 申込期限：2021年11月8日（月）

参加者の皆さまによる検討案の一部を紹介します

1班

- 市営住宅 → 古いものは廃止し、家賃補助へ移行
- 出石農産物加工場 → 民間へ譲渡
- 300人規模の集会施設が必要

2班

- 指定管理施設 → 機能はそのまま運営者へ譲渡
- 空き家を有効活用した方が良い
- 出石農産物加工場 → コミュニティセンターの調理室が使えるか

3班

- 幼小中一貫校にする
- 使わなくなった小学校を観光施設として利用できないか
- 社会体育・社会教育施設 → 利用料を徴収することで維持管理費を生み出す

4班

- B & G屋内プールと体育館 → 民間へ
- 市営住宅 = 古いものは集約
- 幼稚園を1つに集約



5班

- 小学校にコミュニティセンターと放課後児童クラブを集約
- 歴史的建造物 → 維持費はかかるが市に管理してほしい
出石町内全体の観光に活かせるように

◇ご意見・ご感想◇

- ・削減目標面積を各施設の面積で計算し、具体的に公共施設の減らし方がわかってきた。
- ・とても勉強になり、これからの公共施設の事にも興味を持った。
- ・日々の行動から、施設毎にどのような事（生活）に結びついているのか考えて過ごしたい。
- ・削減が必要とされる中、集約される場所は充実させる必要があると思う。そのバランスも考えた上で集約の議論が必要。
- ・話し合ってきたことがどういふされるのか、施設の廃止や集約時に市民にその決定がされていく過程がわかるようにしてほしい。
- ・施設の数、面積が減っても、夢が持てる話となるようにしたい。

【参加者アンケートより】

当日の配布資料など、詳細は市ホームページをご覧ください。

【お問い合わせ先】

公共施設マネジメント推進室 電話 21-9129
出石振興局 地域振興課 電話 52-3111